

令和4年度 地域包括ケアシステム構築に向けた地域づくりについて（登戸地区）

1. 登戸地区の地域特性

- (1) 10町会と2つのマンション管理組合等で構成
- (2) 小田急線、世田谷町田線を境におおまかに3つのエリアに分類できる
- (3) 町会ごとの取組は類似、登戸町会連合会で運動会開催等の取組あり
- (4) 町会によっては居場所づくりなど地域ニーズを具体化する力がある
- (5) 登戸区画整理事業の対象地域では活動が難しい
- (6) JR南武線登戸駅、小田急線登戸駅・向ヶ丘遊園駅があり交通の便が良い
- (7) 比較的若い世代の住民が多い(生産年齢人口構成率75%)

2. これまでの主な取組

(1) 町会ヒアリング調査 (H29年度)

- ・登戸連合町会を構成している10町会にヒアリングを実施。
- ・登戸地区の町会は道路（県道3号線世田谷町田線）と鉄道（小田急線）を境とした3つのエリアに分類できることが判明。町会では防災訓練やお祭り等の連携。

(2) 地域カフェの立上げ支援 (H29年度～)

- ・グランドカフェ、登戸新川カフェ花みずき、Café しもがわら



カフェ花みずきの様子

(3) キーパーソンヒアリング (H30年度～)

- ・民協、町会役員、商店街関係者にヒアリングを実施。
- ・同じ地域で活動している団体同士の活動を知り交流する機会があると良いとの意見があった。

(4) のぼりとミーティング (H30年度～)

- ・地域で行われている活動を知り、自身の活動のヒントにしてもらうため、地区で活動する団体を対象としたミーティングを開催。(H30、H31)
- ・R2年度はコロナ禍のため集会は開催せず、参加団体にアンケートを実施。活動紹介ハンドブックをホームページに掲載。
- ・R3年度はコアミーティング（意見交換会）を実施し、R3年度で取り組みたい内容について出席者による投票を実施。投票結果をもとに、感染症対策に配慮し地域活動再開についての講演／健康づくり体操／少人数での交流タイムを盛り込み、会場とZoomを併用して開催。



R3ミーティングの様子

4. スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5地区合同定例会		27日							7日			第3回
のぼりとミーティング①			開催 通知	6日 開催	結果 返し							【テーマ】 ・類似地区のヒント
地域診断			【テーマ】 おしゃべり会				地域診断/ アセスメント					
のぼりとミーティング②									企画 検討	開催 通知		開催
10町会長へのコンタクト			町会長ヒアリング									

3. 令和4年度の地域づくりの取組

(1) のぼりとミーティングの継続

ア 第1回ののぼりとミーティングの開催

- ・7月6日(水)14:00～601会議室にて11団体15名が参加。
- ・「横の結びつき」の強化のために、顔を合わせる機会を年1回から2回に拡大。第1回は5～6人グループでのフランクなおしゃべり会とした。
- ・冒頭にアイスブレイクを行ったのち「おしゃべりタイム」開始。トークテーマをくじ引きで選ぶなどの遊びの要素を取り入れ、「和やかに話せる雰囲気づくり」を心がけた。



おしゃべりタイムの様子

イ 第2回ののぼりとミーティングの開催

- ・地域診断（(2)で後述）及びそのアセスメントをもとに、区画整理中という特徴のある地域のため、類似地区の変遷から今後の地域活動のヒントを得ること等をテーマとした講演会及びグループワークを実施予定。詳細は調整中。
- 1月中に開催通知の発送、3月上旬実施予定。

(2) 地域診断の実施

- ・区役所職員による地域診断：10月13日(木)実施。
- ・登戸包括、多摩区社協、区役所の3者による地域診断：10月20日(木)実施。
- ・区役所職員によるアセスメント：10月31日(月)、11月2日(水)、9日(水)15日(火)実施。
- ・「それぞれの視点で感じる登戸地区の特徴について」「今どのようなことが課題になっているのか」「今後、どのようなことに取り組む必要があるのか」を改めて整理し、登戸の地域づくりの方向性について検討を行った。
- ・こうしたアセスメントの結果に基づき、令和4年度の第2回ののぼりとミーティングの取組内容を設定。現在詳細を調整中。



3者地域診断の様子

(3) 登戸10町会長等へのヒアリング

- ・5月～9月にかけて登戸10町会長や町会関係者へのヒアリングを実施。
- ・各町会の活動状況や、町会長が地域活動に対してどのように考えているか、どのようなことを課題ととらえているか等を聞き取り。
- ・のぼりとミーティングとの連携を視野に入れ、R3年度でのぼりとミーティングの取組紹介や、今後のお声掛けについても説明。

(4) 「ミライノバ・ハレの日」への出展

- ・8月18日(木)登戸区画整理事務所にて情報交換を実施。
- ・10月23日(日)「ハレの日」に出展。
- ・登戸地区の区画整理事業及び賑わいづくり「ミライノバ」の取組についてはのぼりとミーティング参加団体や町会長から高い関心が寄せられており、区画整理事務所側も区役所の取組について関心を持っていたことから、お互いの取組について情報を交換・共有。
- ・その際、賑わいづくりのイベント「ハレの日」の出展について打診があり、区役所ブースの出展決定。
- ・「ハレの日」では地ケアの取組に関するパネル展示のほか、障害福祉に関する取組紹介として「パサージュ・たま」の3団体も出展。
- ・福祉的な視点での地域づくりと、賑わいづくりの視点での「ミライノバ」の連携の糸口を作った。



ハレの日出展の様子